学校だより

# 翔　　空

№２７　平成２３年１１月１１日（金）
郡山市立喜久田中学校長　大堀　昌弘

「翔空（しょうくう）」の由来　〈校舎のシンボル〉

壁画「空へ」を受け、風光明媚（ふうこうめいび）なこの学舎（まなびや）から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

## ［体育の授業を見て］

**昨日は、久しぶりに外の授業を見る機会に恵まれ、秋晴れの下で体育の授業をながめることができました。長距離走の記録会の様子でしたが、男子は１，５００ｍを、女子は１，０００ｍを気持ちよく（？）走っていました。男子の何人かに声をかけると、「校長先生、この人速いんですよ。」とか「僕が走り終わるの待っていたらお昼になっちゃいます。」等々いろんな反応が返ってきました。いざ、走る姿を見ていると、先頭を走る３人が本気になって競い合い、最後の一人まで精一杯に走り切りました。「やっぱり、若いっていいなあ。」と感じずにはいられませんでした。**

【世界の名言（英語版）⑥】

「世界の名言」の第６弾です。どうぞお楽しみください。

***A problem is your chance to do your best.***

（ア　プロブレム　イズ　ユア　チャンス　トゥ　ドゥ　ユア　ベスト）

（困難こそが、ベストを尽くすチャンスだ）

～デューク・エリントン～

デューク・エリントンは、ポップスからシンフォニー、映画音楽、バレエなどあらゆるジャンルにおいて質の高い音楽を無数に創作した音楽家です。この言葉は、**彼の創作活動の姿勢**を端的に示したものといえるでしょう。大きな困難に直面すればするほど、強いい集中力と精神力、技能などが要求されます。そのような時こそ大きな成長が望めます。

## 「今週は三者面談がありました」

### ～今回の教育相談を今後に活かしましょう！～

**今週は、**７日〔月〕から本日１１日〔金〕にかけて教育相談が行われました。お忙しい中、保護者の皆様には学校にお出でいただいて大変感謝しております。各学年それぞれで、相談内容も違った側面から面談がなされたことと思います。１年生であれば、中学校生活に馴染めているかどうか、２年生ですと、友人関係やクラスでの活躍ぶり、勉強と部活動の両立等々でしょうか。そして３年生は、なんと言っても進路の問題となるでしょう。

「**人生二度無し**」という言い方があります。あまりにもわかりきっているこのことについて、本気で考えている生徒は少ないのではないでしょうか。まだまだ若いので無理もありませんが、私のようにこの年（５２．８才）になると実感として感じます。今、この時期にしっかりと自覚をもち、自分の本来やらねばならないことに十分に力を注いでほしいと思います。

**家庭での学習が**習慣化されていないという訴えがよくあります。これに対しては、個々の生徒で生活パターンが違うので何とも言えませんが、学年目標としては、自宅で１年生は２時間程度、２年生は３時間程度こなせたらすばらしいと考えています。ひょっとして「塾でやっているからもういい」と考えている人も多いのでは。しかし、本当にそれで良いのでしょうか？やらされている学習と自分から進んで計画実行していく学習とでは、行く行くは大きな隔たりが出てきます。自主的に取り組む学習を習慣化しましょう。

**３年生は、**もうすぐ２学期の期末テストがやってきます。（１１月１７日～１８日）計画的にこなしていますか？一方、１・２年生についてもテストがあるからではなく、日々の学習習慣を身に付けるよう努力してください。自分で目標を立て、努力できる（実践に移す）人ほど本当の学力が身に付きます。

（連絡）

最近、「自転車による交通事故」が多く発生していて、県内では緊急発令が出されています。薄暮の中、自転車で帰宅するお子様には、きちんとライトをつけ、横断歩道等では横切るときに十分に気をつけるよう一声かけてください。大型トラックにあおられたり、巻き込まれたりすることのないように学校でも注意を呼びかけているところです。

お子様と対話していますか？中学生になると途端に親との会話が少なくなりがちです。夕食時の会話を大事にしてください。